

川西市のボランティア活動の問題点・課題

2011. 02. 03

■問題点

1. ボランティア活動の担い手の不足とボランティアの高齢化
 - ①高校生や大学生など若い世代のボランティアが不足している。
 - ②団塊の世代のボランティアが不足している。

2. ボランティア活動拠点の不足
 - ①土・日・祝日にボランティア活動として活用できる拠点が十分とは言えない。
 - ②ボランティア講座や研修会など200名～300名程度の定員の会場が不足している。

3. ボランティア活動普及のための財源が不足
 - ①講座や研修会などボランティア育成の費用が不足している。
 - ②ボランティアグループ等を支援する助成金が不足している。

■課題

1. ボランティア活動の担い手の発掘と育成
 - ①時代のニーズに即した市民が求めるボランティア講座を開催する。
 - ・「制度の谷間にある方」を支援するボランティア講座
 - ・傾聴ボランティア講座など市民が求めるボランティア講座
 - ・若者や団塊の世代を対象とした講座

2. ボランティア活動拠点の確保
 - ①土日や祝日に活用できる活動拠点
 - ②講座や研修会など300名程度の定員の活動拠点

3. ボランティア活動普及財源の確保
 - ①ボランティア育成講座やボランティア研修会などを開催する財源
 - ②ボランティアグループ等を支援する財源

4. 各種NPOや地域のボランティアグループとの連携強化
 - ①市民活動センター登録の各種NPOとの協働事業の実施
 - ②地域の助け合いボランティアグループと連携した要援護者の支援

5. ボランティアリーダーをフォローアップする取り組み
 - ①ボランティアリーダー研修会やリーダー懇談会の開催
 - ②ボランティアリーダーへの相談援助体制の強化